2023年度　日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
資格対策講座４											
対象	２年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	井口雅人/野中志乃			実務経験	有	職種	音楽プロダクション制作業務				

担当教員紹介

ダンススタジオにて店舗運営管理・ダンサー育成業務・キャスティング業務等幅広く実務を経験。マットピラティス指導者資格、コンディショニングコーチ認定などダンサーのセカンドキャリアに役立つ資格を有する。

授業概要

ダレデモダンス検定のベーシックライセンス問題を中心に学び資格合格を目指す。実技試験では実践的なティーチング方法を理解し、筆記試験ではクラシック系ダンス、ストリート系ダンスの歴史や特徴、ステップ名など総合的に学習し合格を目指す。

到達目標

本講義を受講した学生が、卒業後にダレデモダンス公認のインストラクターとして指導業務が出来るための手段として、基礎的な指導技術を修得し、ダンス用語やダンスの歴史を正しく理解する。また高齢者への指導を想定した運動方法や、体調管理の基礎知識はもちろん、精神的なケアも出来るようなホスピタリティーについても理解することを目標とします。

授業方法

ダレデモダンス代表のSAM先生及び公認インストラクターによる講習と実技指導を行います。ダンス技術以上に、健康面へのケアやホスピタリティーの精神を学べるようにディスカッションを交えながらの講義を行います。

成績評価方法

試験・課題　80%　試験と課題を総合的に評価する
平常点　　20%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

資格試験は、講義時間内の学習だけでは合格困難であり、学生自身が主体的に自宅学習を進めることが肝要である。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応をする。理由の無い遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることを求める。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

プリントで配布

回数	授業計画
第1回	ダレデモダンスアドバンスド検定講習１/JAZZZを取り入れた高齢者向けのダレデモダンスメソッドの習得
第2回	ダレデモダンスアドバンスド検定講習２/HIPHOPを取り入れた高齢者向けのダレデモダンスメソッドの習得
第3回	JAZZの指導法講習/ストレッチと基本動作、コンビネーションの指導
第4回	HIPHOPの指導法講習/基本ステップとルーティーンの指導